

優良企業多数！企業とともに成長できる環境

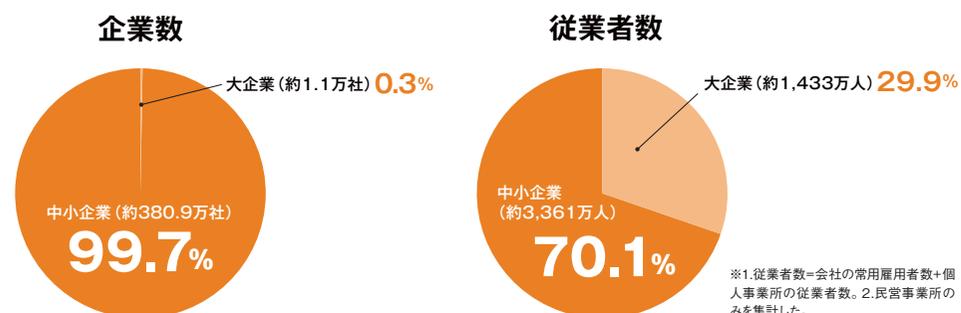
中堅・中小企業で働く良さ

仕事を通じて大きなやりがいを感じることができるのは、必ずしも大企業に限られたことではありません。規模が小さい企業だからこそ感じられるやりがいや喜びも多くあります。大企業とは異なる環境で奮闘する若手社員の方々に、中堅・中小企業の働きがいについて聞きました。

中堅・中小企業は全企業数の99%を占める日本経済の主力！

約382万社ある日本の企業の中で、大企業はたったの0.3%。働く人の割合は、その7割を中小企業が占めています。中小企業が経済的、社会的に重要な存在であり、産業の基盤となっていることは間違いありません。

大企業より不況の影響を受けやすいとも言われますが、躍進している企業はたくさんあります。また、業績だけでなく、長く仕事を続けていく上で、自分はそのような働き方をしたいのかという観点も、企業研究において大切なポイントです。



[出典] 中小企業庁「中小企業白書」2016年版

中堅・中小企業の仕事の特長は？

- ➔ 責任ある仕事を若いうちに任せてもらえる
- ➔ アイデアや意見が通りやすい
- ➔ 経営陣と距離が近く、経営感覚が早く身につく
- ➔ 転職が比較的少ない
- ➔ 地域に密着した仕事ができる

組織としてフットワークが軽く、社員のオリジナリティーを發揮しやすいのが中小企業です。大企業では物事を決める流れが複雑ですが、中小企業では上司や経営陣に意見を伝えやすいので、スピード感を持って業務にあたることができるでしょう。アットホームな雰囲気を持つ企業も多いものですが、少人数組織に特有の密な人間関係を煩わしく思う人もいます。自分はどのように働きたいのか。企業規模や業種、職種によらずに考えてみるのが大切です。

中小企業ならではの幅広い経験が宝になります。



株式会社大洋電機製作所
技術部 設計1グループ
近藤 紘也さん(23歳)
製造業
従業員数：60名(2015年9月現在)

中堅・中小企業の特長①

若いうちから、責任ある仕事を任せてもらえる

中堅・中小企業では、社員一人ひとりの責任が大きくなります。若いうちから権限を与えられ、大企業ではなかなか体験できないような仕事を任されることも、自分の仕事がダイレクトに結果となって表れるので、その分やりがいも大きくなります。

入社から半年間は、OFF-JT(社外研修)とOJT(社内実務研修)でみっちり基礎と現場を教え込まれました。ちょうど研修が終わった頃、インバーターのリニューアル更新の仕事で香港への出張を任されたことを覚えています。

たくさんの事を経験したおかげで、1年目から新規プロジェクトでかなり特殊な制御盤の設計に携わることができました。こんな複雑な設計が自分でできるのだろうか最初は戸惑いましたが、試行錯誤を重ね無事に乗り切ることができた時は達成感でいっぱいでした。当社はすべての制御盤をオーダーメイドで製作しているので、私が任される設計も多種多様です。中堅・中小企業ならではの幅広い仕事にチャレンジすることができるので、たくさんの設計を通じてスキルアップしていけるのが楽しいです。

株式会社創夢
第一開発部 副部長
稲島 大輔さん(33歳)
ソフトウェア開発・コンサルティング業
従業員数：77名(2016年9月現在)



副社長と一緒に仕事をすることが多く、様々なことを学びました！

中堅・中小企業の特長②

経営陣との距離が近く、経営感覚が身につく

大企業に比べて企業規模が小さいため、社長など経営陣との距離が近いという特長があります。一緒に仕事をするチャンスが多くあるので、会社の経営方針や理念を含んだ経営感覚を肌で感じるができます。

私は副社長と一緒に仕事をするが多かったのですが、技術的なことはもちろん、作業工数の見積りなどで金銭がどうやり取りされていくのかを知ることができ、様々なことを勉強することができました。これは、これからの長い社会生活において財産になることだと感じています。

中堅・中小企業は、その会社が得意とする分野を専門的に仕事としていることが多いので、やりたかったことを仕事としてできるチャンスが多くあると思います。人数が少ないので大変な部分もありますが、その分「自分がやらないといけない」という責任感も生まれます。そして何よりも、好きなことを精一杯やれるというのはやりがいになります。

中堅・中小企業だからといって、組織としてしっかりしていないという訳では決してありません。当社のように、研修もしっかりと行っていて技術レベルも高く、安心感のある会社も世の中に多くあります。

